

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

IMAGINE ROTARY

イマジン ローターリー

2022-2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・E. ジョーンズ



2022-2023年度

会長: 福田哲三 幹事: 小栗正章 広報委員長: 平野太治

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/名古屋東急ホテル

〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-8 TEL 052-251-2411

2022 November 16

■ 2022 ~ 2023 年度方針

寛容と多様性で親睦の輪を拡げよう!

NO.16

例会報告

●第2408回例会 令和4年11月16日(水) 晴

●11月はロータリー財団月間

●名古屋名城RACと合同夜間例会

18:30~ 名古屋東急ホテル

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 83 (63) 名中 出席32名

出席率50.80%

●ゲスト紹介

- ・名古屋名城ローターアクトクラブ
共同提唱8ロータリークラブ
- ・合同ローターアクト委員会
伊藤 友司委員長(名古屋名東RC)
- ・名古屋名東RC
土屋 健ローターアクト委員
- ・名古屋名北RC
加藤 あつこ青少年奉仕委員長
- ・名古屋千種RC
河合 隆史ローターアクト委員長
- ・名古屋名城ローターアクトクラブ
林 雅大副会長
- ・榊原 拓也クラブ奉仕・専門知識委員長

●乾杯 亀井敏勝地区ローターアクト副委員長

●ニコボックス

「本日はお世話になります。」

加藤あつこ名北RC青少年奉仕委員長

「本日、卓話をさせてもらいます。いつもの研修
委員会のむづかしい話ではありません。やわら
かい話をいたします。」 吉田正道君

「名古屋名城ローターアクトクラブの皆さんと親
睦を深めましょう。」

小池康資君、川崎利男君、南館哲也君
山崎健而君、岡田寛治君、中川真吾君
小栗正章君、加藤一郎君、内間三好君
黒田史郎君、稲川 久君、片桐寛治君
桑山卓也君、相羽繁生君、服部 滋君
久保哲政君、佐藤公俊君、加藤智弘君
山田和弘君

本日のニコボックス 3件 45,000円

累 計 77件 627,000円

小栗正章幹事報告

▽当クラブ行事予定

・11月23日(水) 祝日のため休会

・11月30日(水) 例会終了後、クラブアッセン
ブリーを開催致します。

※理事及び役員・各委員長のご出席をお願い致し
ます。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致
します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・12月7日(水) 年末会員家族懇親会

場所 名古屋東急ホテル

登録・受付 17:00~

開 会 17:30~

閉 会 20:00頃(予定)

※お昼の例会はございません。

・12月14日(水) 卓話終了後、年次総会を開催
致します。

二村伝治副会長挨拶



今日は福田会長がお休みなので、代わりにご挨拶させていただきます。

本日17:00から第2回合同ローターアクト委員会を開催致しました。

その流れで名城ローターアクトクラブの林 雅大副会長と合同ローターアクト委員会の伊藤友司

委員長初め多くの方にご登録を頂いております。

短い時間ではありますが、交流が深まればと思います。

さて、今日は花火について少しお話をさせていただきます。皆様は日本三代花火をご存じでしょうか?

第1位は秋田県大曲花火競技大会

第2位は新潟県長岡花火大会

第3位は茨城県土浦全国花火競技大会です。

この順位は、集客動員数だと思われます。

第1位の秋田県大曲花火は約70万人、第2位の新潟県長岡花火は約110万人と公式発表されていますが、長岡花火は2日間開催されますので1日平均55万人です。

第1位の大曲花火大会と第3位の土浦花火大会は花火師達の競技大会です。

毎年、全国から30社程が参加し技を競い合います。

1位には内閣総理大臣賞が授与され、全国No.1という名誉が与えられます。

審査には映画監督、舞踏家、作曲家、作家等々15人で審査にあたります。

審査基準は座り・盆・肩・消え口・色に依り採点されます。

1. 座り ~ 打ち上げられた玉が最高点に達したとき開花するのが理想的
2. 盆 ~ 花火の星が飛び散って作る球状を盆といい、真円に成るのが理想的
3. 肩 ~ 星が放射線状に均一に真っ直ぐに飛ぶのが理想的
4. 消え口 ~ 星がパッと一斉に変化して一斉に消えるのが理想的
5. 色 ~ 色鮮やか

又、このような機会があれば、花火の種類や各花火大会の内容についてお話させて頂きたいと思います。

本日は、慣れない話をお聞きいただき、有難う御座いました。

卓 話

「日本の伝統芸能」



吉田正道元ガバナー補佐
日本の伝統芸能には、能・狂言・歌舞伎等があるが、本日は遊芸、花柳界の話をしてします。聞きかじりの話もありますのでご容赦願います。

1. 伝統芸能の来歴

始まりは、古事記に記された芸能の女神、アメノウズメ。よくご存じの天照大御神が隠れた天岩戸の前で踊った逸話です。「神楽舞」の原型と言われます。平安時代末期から鎌倉時代には白拍子。遊女とはいえ見識の高いものが多く、平清盛の愛妾、祇王や仏御前、源義経の愛妾、静御前がよく知られている。今様や朗詠を歌いながら舞った。安土桃山時代、江戸時代前期の女性芸能者、出雲阿国が、ややこ踊りを基にして創始したかぶき踊りが一筋の流れとして江戸時代に続いて行った。

2. 明治のファースト・レディー

芸妓ではないが、お龍（坂本龍馬）、芸妓時代の名を「お梅」といった伊藤梅子（伊藤博文）、同じく笛と舞の名手「幾松」木戸松子（木戸孝允）、東京新橋の元芸妓小鈴「ワシントン社交界の華」「駐米日本公使館の華」と称された陸奥亮子（陸奥宗光）など芸妓と維新の志士との深い関係が知られる。彼女等は技芸と美貌を有するだけでなく、教養ある客に接し、時局にも通じ、死線をくぐり抜けている反幕革命家にとって格好の相手であった。

3. 京都の花街

置屋、待合（茶屋）、料理屋で構成され、三業地と呼ばれる京都の五花街は祇園甲部、先斗町、祇園東、宮川町、上七軒である。それぞれの地域にある劇場（歌舞練場）で芸舞妓が踊りを披露するという興業を継続的に実施している。つまり、エンターテインメント事業を提供することも行われている。

4. AKB48、宝塚歌劇団

日本のエンターテインメント産業の3つの事例、京都花街・宝塚歌劇・AKB48を人材育成と事業システムの観点から比較検討する。3事例は若い女性をエンターテイナーに育成し、興行主体が劇場を持ち、定期的な興行を実施するという共通の仕組みを有する。

5. 愛知・岐阜の芸妓

芸どころ名古屋。江戸時代、尾張徳川家のもとで花開いた多彩な芸事は、今もなお伝統文化として、この地域の人々の心と生活様式に受け継がれている。現在、名古屋には名妓連組合、岐阜・岐阜芸妓組合、安城・安城芸妓組合が遊芸の伝統文化を担っている。



合同ローターアクト委員会
伊藤友司委員長
(名古屋名東RC)

名古屋名城ローターアクトクラブ
林 雅大副会長

例会	月日	今後の予定
第2409回	11. 30	元中日ドラゴンズピッチャー 吉見 一起様
第2410回	12. 7	年末会員家族懇親会 場所 名古屋東急ホテル 登録・受付 17:00~ 開 会 17:30~ 閉 会 20:00頃 (予定)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。